

【基礎演習】

医療と技術者倫理

担当教員名:准教授 葛城 大介

概要

「技術者教育の向上と国際的に通用する技術者の育成を通じて社会と産業の発展に寄与する」という目的で、最近、技術者教育プログラムというものが注目を浴びている。その教育プログラムの中の学習・教育目標の一つに「技術者が社会及び自然に及ぼす影響・効果に関する理解力や責任など、技術者として社会に対する責任を自覚する能力（技術者倫理）」の育成が設定され、必須科目となっている。

授業では、この目的に鑑み、事例研究（重大事故や失敗事例）を通じて、技術者倫理を考えていく。受講者各人にはいろいろな事例を調べてもらい、受講者全員で、それらについて、「自分ならどうするか、どのように行動するか」ということを考えてもらう。